



不惑の石碑

尚商の石碑

校訓 一、自主自律 一、独立自尊 一、進取気鋭

Hachiman Commercial Senior High School Alumni Association Newsletters

ごあいさつ



皆様こんにちは、此度歴史ある八幡商業高校の同窓会、近江尚商会の会長に推挙され着任しました、78回卒の柴田 雄でございます。

我等が母校は来年、学校創立140周年を迎える事となりました。公立商業学校として1886年(明治19年)に全国で一番最初に設立された学校です。

先輩方には、皆様ご存じの様に伊藤忠商事の創業者・伊藤忠兵衛先輩(21回卒)を始め、ワコールの創業者・塚本幸一先輩(55回卒)等々を輩出し、大阪船場井池筋(どぶいけすじ)心斎橋筋、京都の室町、東京の日本橋と繊維関係商いの問屋街では、昭和時代に街中を歩いて居ると必ず八商卒業生に出くわし、立ち話をしたり、近くの喫茶店で

近江尚商会会長 柴田 雄

先輩後輩の絆を結んでいました。

時は移ろい令和の今、全国高等学校簿記競技大会での優勝を、令和4年、5年と連覇を達成している。

この様に、我等が母校八幡商業高校は全国にその名を轟かせる名門商業高校である。

創立時より諸先生方等の指導者に恵まれ又、生徒達も奮闘努力を惜しまず頑張ってきた。

その歴史が140年に達しようとしているこの頃、我々は後の世の後輩たちにその偉業を残して行かねばならないのです。

どうぞ尚商会員の皆さん、我が母校八幡商業高校のために、物心両面でのご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上



近江尚商会の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、母校の教育活動に格別の御理解と御支援を賜り、心より御礼を申し上げます。

昨年から様々な機会を通して、皆様の母校が創立140年を迎えることをお伝えし、また厚かましくも、その記念事業への募金をお願いをしてまいりました。引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。昨年度、在校生が考案してくれた140周年記念のシンボルマークとスローガン「輝

滋賀県立八幡商業高等学校 校長 松村 友二

く未来を創る ～誇りとともに～」を掲げ、県下のみならず全国屈指の商業高校として、さらなる発展を目指しつつ準備を進めております。

140年という節目を迎えられる背景には、この近江尚商会が果たしてきた役割は大変大きなものであります。伝統は守るものでなくて、つくるものだと考えます。会員の皆様と共に、新たな伝統をつくるべく微力ながら尽くしていく所存です。

今後もさらに皆様の絆と親睦が深まり、ますますの御健勝と御活躍をお祈り申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

近江尚商会 ホームページのご案内

同窓会報の紙面での発行が、物価高騰により困難となりました。今回54号からは、近江尚商会ホームページのみでの掲載となります。

近江尚商会や在校生の活動をぜひご覧になってください。



近江尚商会
ホームページ

<https://shosho.info>

商いろいろはカルタの販売

「商いろいろはカルタ」は、近江商人をはじめとする商人たちの家訓・掟・心得などをもとにし、近江八幡出身のジャズ漫画家 木川かえる(58回卒)が絵と書を添えたカルタです。

2001年に発行され絶版となっていたがクラウドファンディング(近江八幡商工会議所実施)でご支援いただき復刻しました。復刻版はカルタ札のサイズを大きくし、より絵と書を楽しんでいただけます。

お商売や人付き合いの本質をとらえたカルタ文は、発行から20年以上たった今でも多くのことを教えてくれます。ぜひ手に取って遊んでください。

【販売価格】4,400円(税込)

↓
尚商会会員価格3,000円(税込)

【販売場所】近江尚商会事務局
(滋賀県立八幡商業高等学校内)
TEL: 0748-32-2072



令和7年度 近江尚商会役員組織

会長 柴田 雄(78回)

顧問 川村 純市(70回) 橋本 健(72回) 白井 治夫(72回) 中村 浩(75回)

副会長

平内 潤司(81回)
(京都支部)

中野 憲司(85回)
(東京尚商会)

横田 淨(87回)
(阪神支部)

喜多川 秀男(90回)
(近江八幡支部)

岡田 ひで子(92回)
(会長代行)

井上 京子(94回)
(女性部会長)

会計監査

随井 義子(75回)

太田 淳子(96回)

本部役員

福永 博行(86回)

岩佐 正博(87回)

大野 泰男(87回)

小川 与志和(103回)

村松 謙衛(105回)

中西 利之(106回)
会報委員長

亀井 頌司(121回)

阿部 修平(124回)

樹下 大輔(125回)

加藤 史典(128回)

北岡 明子(121回)

副会長 柴田 雄(78回)

近江八幡支部長 喜多川 秀男(90回)

女性部会長 岡田 ひで子(92回)

本部事務局

事務局長 大橋 正幸(93回)

事務局員

奥村 伸司(97回)

石田 知子(110回)

小川 健太(119回)

藤森 景子(119回)

藤井 恒太(130回)

寺岡 健介(134回)

令和6年度 近江尚商会会計 決算書

(単位 円)

収入の部			
項 目	予 算 額	決 算 額	
前年度繰越金	1,521,551	1,521,551	
入会金	2,290,000	2,280,000	
年会費	1,600,000	890,000	
支援協力金	1,600,000	1,138,000	
寄附金	0	0	
雑収入	0	15,064	
預金利息	20	60	
合 計	7,011,571	5,844,675	

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
5,844,675	5,614,230	230,445	次年度へ繰越

令和7年3月31日

近江尚商会 会計監査

会計監査

随井 義子
太田 淳子

支出の部			
項 目	予 算 額	決 算 額	
会議費	1,000,000	846,076	
旅費	300,000	267,500	
支部活動費	500,000	392,687	
通信費	60,000	70,046	
リスト出力代	50,000	50,000	
事務局費	200,000	150,000	
会報費	2,300,000	2,303,295	
事業費	2,000,000	1,036,149	
振込手数料	200,000	89,736	
新入会員記念品代	200,000	164,736	
史料館整備費	0	0	
雑費	150,000	194,005	
予備費	51,571	50,000	
合 計	7,011,571	5,614,230	

全国支部長会議報告

令和7年度の「全国支部長会議」は4月26日(土)、八幡商業高等学校大会議室で開催されました。各議題および報告事項は下記のとおりで、満場一致で可決されました。

- 令和6年度 事業報告について
- 令和6年度 会計報告および会計監査報告について
- 令和7年度 近江尚商会役員組織について
- 令和7年度 事業計画(案)について
- 令和7年度 会計予算(案)について
- 学校創立140周年記念事業について(募金状況他)
- その他 年会費納入状況報告
(令和6年度)について他

令和7年度 事業計画

- 母校教育活動への支援
- 近江尚商会 事業紹介(HPの活用)
- 女性部会の活動
- 各支部活動の活性化
各支部総会(会員の集い)の開催をお願いしていく
- 次世代会員の活動の活性化
各支部における次世代会員への働きかけ
次世代会員の会を開催→支部会委員へのPR
- 近江尚商会ホームページの充実(次世代会員へのPR)
- 学校創立140周年記念事業への協力
- 史料館改修(階段・空調設備・展示場整備)
- 国際教育基金の充実、補助

「令和7年度第41回全国高等学校簿記競技大会」

団体準優勝

令和7年7月25日(金) 千葉商科大学

団体の部(47校参加 4人1チーム) 準優勝

土田朱夏、奥村慧、川部温生、柳澤直也

個人の部(231名参加)

土田 朱夏(つちだ あやか) 優良賞(第5位)

川部 温生(かわべ あつき) 優良賞(第10位)

奥村 慧(おくむら さとし) 佳良賞(第18位)

この大会は全国商業高等学校協会(全商)などの主催で、簿記に関する問題を規定時間内に解き、得点を競うものです。団体の部と個人の部があり、全国47都道府県で予選を行い、そこで優勝した学校のみが団体として出場が認められる。まさに、高校生の簿記日本一を決める大会です。連覇達成は逃したものの、今年度も上位入賞を果たしました。なお、この5年間では優勝3回、準優勝2回という日本一の結果となっています。



令和7年度第72回全国高等学校ビジネス計算競技大会

日時: 令和7年7月24日(木) 会場: 横浜武道館

【電卓競技】入江望永、今井朔弥、山本颯斗、重高聡天

【珠算競技】中野宏哉、橘萌 彩、宮田愛未

県大会で優勝し全国大会に出場。残念ながら全国大会では入賞できませんでした。

令和7年度第37回全国高等学校情報処理競技大会

日時: 令和7年7月26日(土)

会場: 千葉商科大学

団体の部(47校参加 4人1チーム) 出場

川端球司、寺田爽乃、松井梨音、尾杉彪真

6月に開催された滋賀県高等学校情報処理競技大会で団体の部・個人の部とも優勝をおさめ、滋賀県代表として全国大会に出場しました。団体としては、惜しくも上位入賞は逃しましたが、個人成績では出場メンバーが全国68位の成績を残しました。今後上位入賞を目指して知識と技術の習得に励みます。



第79回国民スポーツ大会

「わたSHIGA輝く国スポ」参加者

カヌー スプリント少年女子	2年3組 前上門 成実(まえかど なるみ)さん
サッカー 少年女子	1年1組 北川 奈奈(きたがわ なな)さん 1年6組 穂先 優美(ほさき ゆみ)さん
バレー 少年女子	3年4組 笹森 夢乃(ささもり ゆめの)さん 1年2組 平良木 ゆな(ひらぎ ゆな)さん
剣道 少年女子団体	3年2組 山本 彩貴(やまもと さき)さん 3年3組 市田 百々郁(いちだ ももか)さん
新体操 少年女子団体	3年3組 園田 菜乃(そのだ なの)さん 3年4組 木村 凜(きむら りん)さん

近江尚商会会費(全会員対象)と各支部会員の会費のご協力をお願いします。

- (1) 近江尚商会会費(年間2,000円)は、尚商会全体の活動(会報発行、各支部の補助等)のための資金や学校への補助(施設・設備等)として使われております。
- (2) 各各支部(独自)会員会費は、各支部運営資金や活動資金として使われております。上記のとおり、各会費は貴重な資金としてご納付いただいております。それぞれの会費につきまして、みなさまにご協力いただきますようお願いいたします。

学校創立140周年記念事業への協力お願い

明治19年(1886年)5月1日に設立された滋賀県立八幡商業高等学校は、令和8年(2026年)に学校創立140周年を迎えます。記念大会開催に向け実行委員会で準備が進められています。近江尚商会といたしましても、以下のことに協力したいと考えております。会員の皆様方には、ご支援ご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

記念事業

1. 記念式典 令和8年11月14日(土)
2. 生徒による発表
3. 学校設備・クラブ活動への補助(施設・設備・備品等)
4. 近江商人再生プロジェクトへの補助
5. 教育基金の充実
6. 資料館の整備(改修)
7. 記念祝賀会(尚商会主催)

募金活動

目標額 20,000,000円

会員の皆様方には、募金へのご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

学校創立140周年 記念大会

日 時: 令和8年11月14日(土) 10:00開会

会 場: 近江八幡市文化会館大ホール(記念式典・生徒発表)・
ホテルニューオウミ(祝賀会)

内 容:

第1部 記念式典 10:00 ~ 11:00

- ・のことば
- ・国歌斉唱
- ・学校長式辞
- ・実行委員会会長式辞
- ・来賓祝辞
- ・祝電披露
- ・PTA会長あいさつ
- ・生徒代表のことば
- ・校歌斉唱
- ・閉会のことば

第2部 生徒発表 11:10 ~ 12:00

- ・プラスバンド部発表
- ・クラブ発表・有志発表

第3部 祝賀会 12:50 ~ 15:00